

原料費調整制度に基づく2025年3月検針分のガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき2025年3月検針分の原料費調整単価を **89.3円/m<sup>3</sup> (税込)** とさせていただきます。  
これにより、平均的なガス使用量 (10 m<sup>3</sup>/月) では2025年2月検針分のガス料金に比べて **32円 (税込) の値下げ** となります。

●原料費調整内容 (基準料金表) 2024年6月改定 ※下記料金は税込表記です

基本料金	従量料金		原料費調整単価
1,980円(一般) 2,310円(賃貸)	0 m <sup>3</sup> から5 m <sup>3</sup> まで	594円/m <sup>3</sup>	<b>89.3円/m<sup>3</sup></b>
	5 m <sup>3</sup> をこえて20 m <sup>3</sup> まで	539円/m <sup>3</sup>	
	20 m <sup>3</sup> をこえて30 m <sup>3</sup> まで	517円/m <sup>3</sup>	
	30 m <sup>3</sup> をこえて40 m <sup>3</sup> まで	473円/m <sup>3</sup>	
	40 m <sup>3</sup> をこえる場合	429円/m <sup>3</sup>	

●平均的なガス使用量 (下記例は一般料金で計算しています)

月間ガス使用量	2025年2月ガス料金<A>	2025年3月ガス料金<B>	前月比
10.0 m <sup>3</sup>	8,570円	8,538円	<b>-32円</b>

※従量単価に加減される原料費調整単価及び料金計算途中で算出される小数点以下の四捨五入等やインボイス計算により実際の金額とは異なる場合がございますので、予めご了承ください。

●原料価格など指標の推移

	11月	12月	1月
中東LPG指標:CP(ドル/トン)	635	635	625
北米LPG指標:MB(ドル/トン)	419	400	
為替レート:TTS(円/ドル)	154.85	154.77	
フレート(船賃):RIM(ドル/トン)	13,300	13,400	

●計算方法

基準原料価格 66,000円/トン

FOB価格 【中東北米合成  $581.10 \text{ ドル} \times 154.77 \text{ 円/ドル} = 89,936.847 \rightarrow 89,900 \text{ 円/トン}$ 】  
 合成CP  $630.0 \text{ ドル} \times 70\% + \text{北米MB} 467 \text{ ドル} \times 30\% = 581.10 \text{ ドル}$   
 中東合成CP (12月CP635ドル+1月CP625ドル) ÷ 2 = 630.0ドル  
 北米MB12月MB400ドル+67ドル(ターミナルフィー) = 467ドル

フレート価格 フレート 13,400円/トン

円換算 12月1日～末日TTS平均 154.77円/ドル

LPG輸入価格 FOB価格 89,900 + フレート価格 13,400 = 103,300円/トン

当月原料価格 103,300円/トン + 石油石炭税 1,860円/トン = 105,160円/トン

原料費調整単価 (当月原料価格 105,160円 - 基準原料価格 66,000円) ÷ 1,000(kg) ÷ 0.482(m<sup>3</sup>) = 81.2

**2025年3月ガス料金の原料費調整単価は1 m<sup>3</sup>あたり 89.3円 (税込) です。**